

豊かな自然と未来へ 緑を愛し、育んで

第48回 福井県緑化大会

【テーマ】一つの命 種を落とせば 広がる緑



参加者らの前で行われた、伐採や切り出し作業、製材実演では山仕事の大掛かりな様子に歓声が上がっていました。子ども達が実際に木を切り倒す間伐の体験では、南越農林総合事務所職員から、木を切り倒さなければいけない理由や、切った木の年輪から木の年齢を知ることができるなどの説明に熱心に耳を傾け、力を込めてノコギリを引いていました。



緑の少年団誓いの言葉
大会を記念に緑や花を大切に育てます



京藤充央さん(今庄小5年) 橋本智博さん(湯尾小6年) 宮本安理沙さん(河野小5年)

みどりの日の4月29日(土)、「リトリートたくら」(古木)を会場に、第48回福井県緑化大会が行われました。開会式は、林業、緑化推進団体や町民など約500人が参加して行われ、西川一誠知事が、「山の木は成長にも時間がかかる上、山を守るにも多くの力が必要です。長い目で、そして知恵を加えて、みんなで力を合わせて進めていくことが大事です。3年後に開催予定の全国植樹祭に向けて、皆さんと共に、山を守り、緑を愛し、そして森林をうまく利用する大きな県民運動をつくっていききたい」とあいさつ。森林づくりや緑化運動に貢献された方々への表彰や、緑の少年団による「誓いの言葉」などが発表されました。



アカタン堰堤探訪

自然を知る・学ぶ・体験ツアー

榎谷ダム上流部での記念植樹には250名が参加、広葉樹200本を植樹しました。国指定有形文化財「アカタン堰堤」の見学や、歴史を学ぶ「木ノ芽峠」ハイキングにも約100人が参加、自然を満喫していました。



木ノ芽峠ハイキング



榎谷ダム記念植樹

- 表彰** (町関係のみ)
- 緑の少年団感謝状**
- 湯尾緑の少年団
 - 河野小みどりの少年団
 - 南条みどりの少年団
- 緑の少年団認定証**
- 今庄緑の少年団
- 南越前町緑化ポスターコンクール**
- 最優秀賞** 清水孝信さん(南条小5年)
 - 入選** 赤澤理沙さん(南条中1年)
 - 岩崎 涼さん(南条中1年)
 - 前 尚幸さん(河野小6年)
 - 関根鈴果さん(湯尾小5年)
- 南越前町緑化標語コンクール**
- 最優秀賞** 横山美果さん(南条小5年)
 - 入選** 大辻智晴さん(南条小6年)
 - 土田克哉さん(湯尾小6年)
 - 沢崎智輝さん(南条小5年)

また、増澤町長は「南越前町は、山あり、海ありの自然に囲まれた町。この大会が町で行われることを記念し、榎谷ダム上流での森づくり、生活を守るため築かれたアカタン堰堤探訪、歴史を学ぶ木ノ芽峠散策を企画しました。また、山菜まつりも同時に開催しています。今日一日、南越前町の自然を満喫し、豊かな森づくりの大切さを皆さんと共に学びたい」とあいさつ。

